

94 黒岳水源の森



1. 森林の状況

面積：290ha

標高：870 ～1,334m

森林の種類：天然林100% 主な樹種：ブナ・コナラ・カエデ・ケヤキ・モミ・ツガ（広葉樹100%）

林齢：175年

制限林の指定：

水源かん養保安林 明治31年

阿蘇くじゅう国立公園 昭和6年

2. 水源の状況

種類：湧き水

利用状況：水道122戸264人、農業用水185戸276ha、生活用水122戸264人、自然水販売に利用

水源の流量：20,000m³/日

3. 地域の概況

九重山系の一角を占める鐘状の火山に広がる、九州随一の原生林を源とする大分川の源流にあり、下流域に水道水と農業用水等を供給しています。

天然広葉樹林で構成される山は、四季折々に千変万化します。全山樹木が鬱蒼と茂るので、遠望すると黒色または紫色に見えることから別名「黒山」ともいわれています。

太古から人の手が入らなかったこの山は、ミヤマキリシマ等の高山植物の宝庫です。また、昭和58年には天然記念物のイヌワシの生息も確認され、生息地の南限となっています。

黒岳の麓、男池の湧き水は、名水百選にも選ばれています。男池周辺は、ヒメボタルやミスジチョウ等、貴重な昆虫の宝庫として知られ、男池を起点に1.4kmの遊歩道が完備されており、観察を楽しむことが出来ます。また、黒岳の山容の美しさは、九州の軽井沢ともいわれ、日本の自然百選にも選ばれています

所在地：大分県由布市庄内町阿蘇野

4. アクセス

鉄道：JR久大本線「天神山駅」下車、タクシーで40分

車：国道210号線沿い由布市役所庄内本庁舎から県道田野庄内線経由で40分

問い合わせ先：由布市役所庄内地域振興課 Tel 097-582-1111